

令和5年 12月8日

三鷹市議会議長 様

議員行政視察に係る結果報告書

会派名 三鷹市議会公明党 代表者名 大倉 あき子

1 視察年月日	令和5年11月15日(水) ~ 令和5年11月16日(木) (1泊2日)
2 視察者氏名	<u>大倉あき子</u> <u>赤松 大一</u> <u>粕谷 稔</u> <u>佐々木かずよ</u> 計 4 人
3 視察先及び 視察項目	(1) 北海 都・道・府・県 札幌 市・町・村 札幌市介護サポートポイント事業 (2) 北海 都・道・府・県 函館 市・町・村 はこだてみらい館・はこだてキッズプラザ 都・道・府・県 市・町・村
4 視察結果等	◎札幌市 札幌市介護サポートポイント事業 本事業は市ボランティア活動センターが平成25年10月より札幌市からの委託を受けはじまり、65歳以上の札幌市民を対象として、自らの健康を維持しながら住み慣れた地域でいきいきと暮らせること、そして、自らの介護予防を図りながら、地域社会の支えあいに参画することを目的としています。 札幌市内の受入施設で活動すると、その活動に応じて現金に交換できるポイントが付与されます。 活動内容の例は、入所者・利用者への飲み物提供の補助、散歩の付き添い、囲碁や将棋の相手、行事の手伝い、趣味活動の手伝い、お話し相手、身だしなみの補助、レクリエーションの手伝い、演芸披露など多岐にわたります。活動場所は、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活



介護（グループホーム）、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、認知症カフェなどで行っておられます。

事業を開始後は、活動を通じて、介護予防や健康意識の向上や生きがいの創出につなげることができ、活動者のアンケートにおいても「社会や地域の役に立っていると感じられた」「人と交流する機会が増えた」「健康に気を遣うようになった」「外出する機会が増えた」

「生活に張り合いが出来た」など確実に成果をあげられていました。

現時点で事業開始後に増加していたサポーター登録者数が新型コロナウイルス感染症の影響により、コロナ禍前と比較してサポーター登録者数及び活動者数の減少が課題となっていることから、あらゆる機会を活用し広報に努め課題解決に取り組んでいかれるそうです。

三鷹市においても介護認定を受けていない高齢者の介護予防と社会参加や活躍の場としての事業を進めていく今後の取り組みの事例として大変に参考になりました。

◎函館市 はこだてみらい館・はこだてキッズプラザ

函館市には函館駅から徒歩で約3分のキラリス函館内に「はこだてみらい館」と「はこだてキッズプラザ」があります。

両施設とも中心市街地の活性化を効果的に推進するため、駅前の再開発事業で建設するビル内に当該公共施設を整備することとし、平成28年10月15日に開設されたものです。

「はこだてみらい館」は先端的な技術を活用し、創意工夫を生かした体験および交流の場を提供することにより、中心市街地のにぎわいの創出を図るための施設として設置されました。

子どもたちの「不思議だな」「すごいな」という気づきが得られる体験を提供して、子どもの探求する力を育む施設となっており、〈みんなで魅力ある函館の未来をつくる〉をコンセプトに、科学をベースとした最先端のコンテンツや多彩なワークショップでの体験を通して、子どもたちのオドロクチカラを育むことができる施設でした。

「はこだてキッズプラザ」は子どもやその保護者に対して遊びを通じて交流する場および子育てを支援する場を提供することにより、中心市街地のにぎわいの創出を図るため設置され、子育てを応援する全天候型のプレイグラウンドで、全身を使って遊べる施設となっています。

両館とも様々なワークショップやイベントの企画などに取り組みながら一度だけでなく何度も訪れたいような運営の工夫をされていました。本市において今後の子どもたちの居場所や学習環境の充実のための取り組みと併せて今後の三鷹駅前の再開発の整備に大変参考になる視察となりました。